

2024年3月期 1Q

決算補足資料

スターティアホールディングス株式会社

東証プライム 3393

The logo for Startia Holdings, featuring a white curved line above the text "startiaholdings" in a white, lowercase, sans-serif font.

section

01

01 2024年3月期 1Q グループ連結業績概要

- (1) グループ連結
- (2) ITインフラ事業
- (3) デジタルマーケティング事業

02 会社概要

2024年3月期 1Q グループ 連結業績概要

The logo for startiaholdings features a curved line above the word "startia" in a bold, lowercase sans-serif font, followed by "holdings" in a lighter, lowercase sans-serif font.

最先端を、人間らしく。

1. 2024年3月期 1Q グループ^o連結業績概要

(1) グループ^o連結

2024年3月期 1Q 連結PLサマリー（前年同期比較）

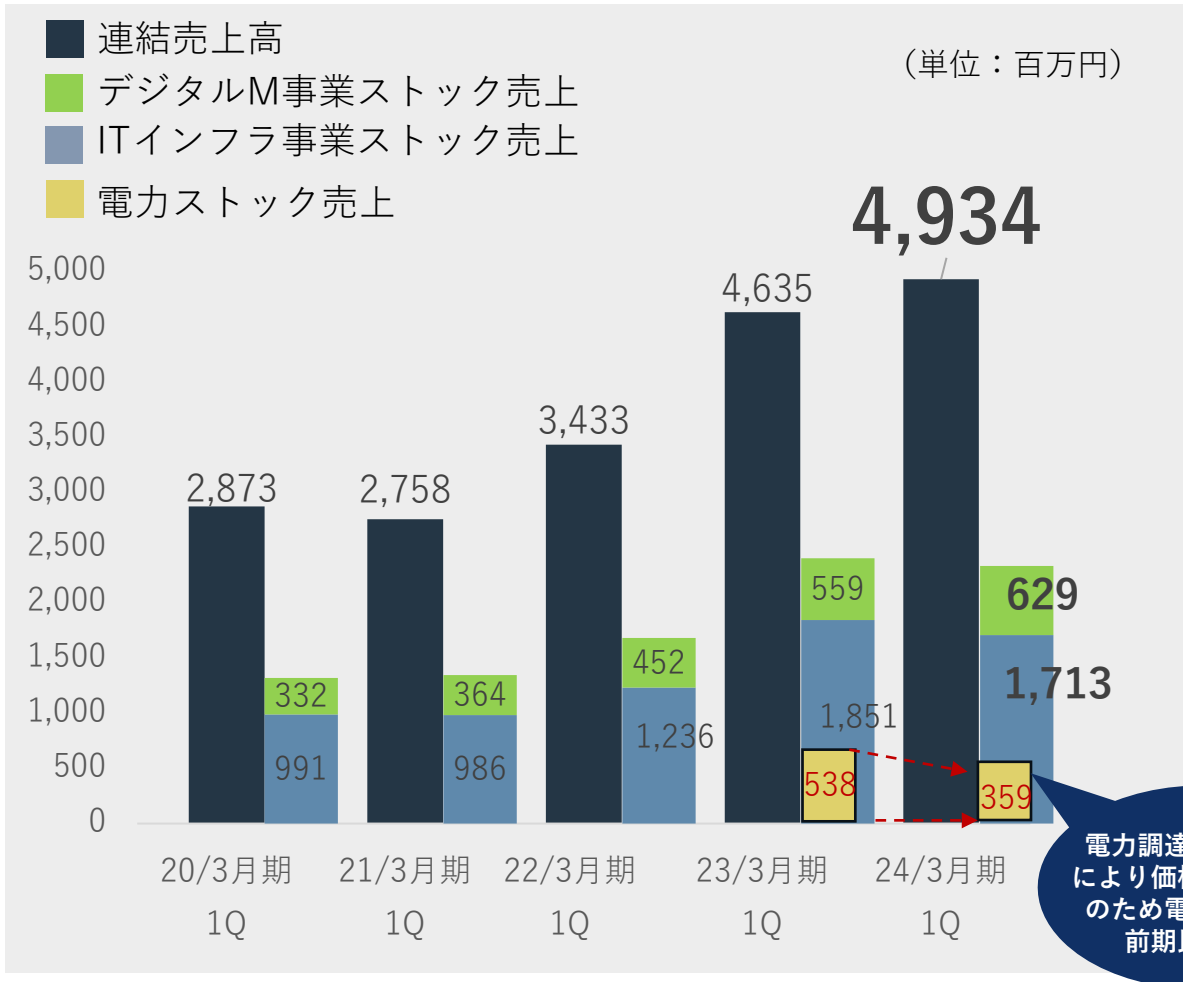
売上高、利益共に前期から大幅増加。1Q営業利益としては過去最高値に！

（単位：百万円）	2023年3月期1Q	2024年3月期1Q	増減	前年同期比
売上高	4,635	4,934	+299	+6.5%
売上総利益	1,834	2,305	+471	+25.7%
営業利益	192	634	+442	+229.4%
経常利益	254	649	+395	+155.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	163	436	+273	+166.9%
EBITDA	302	733	+431	+142.7%

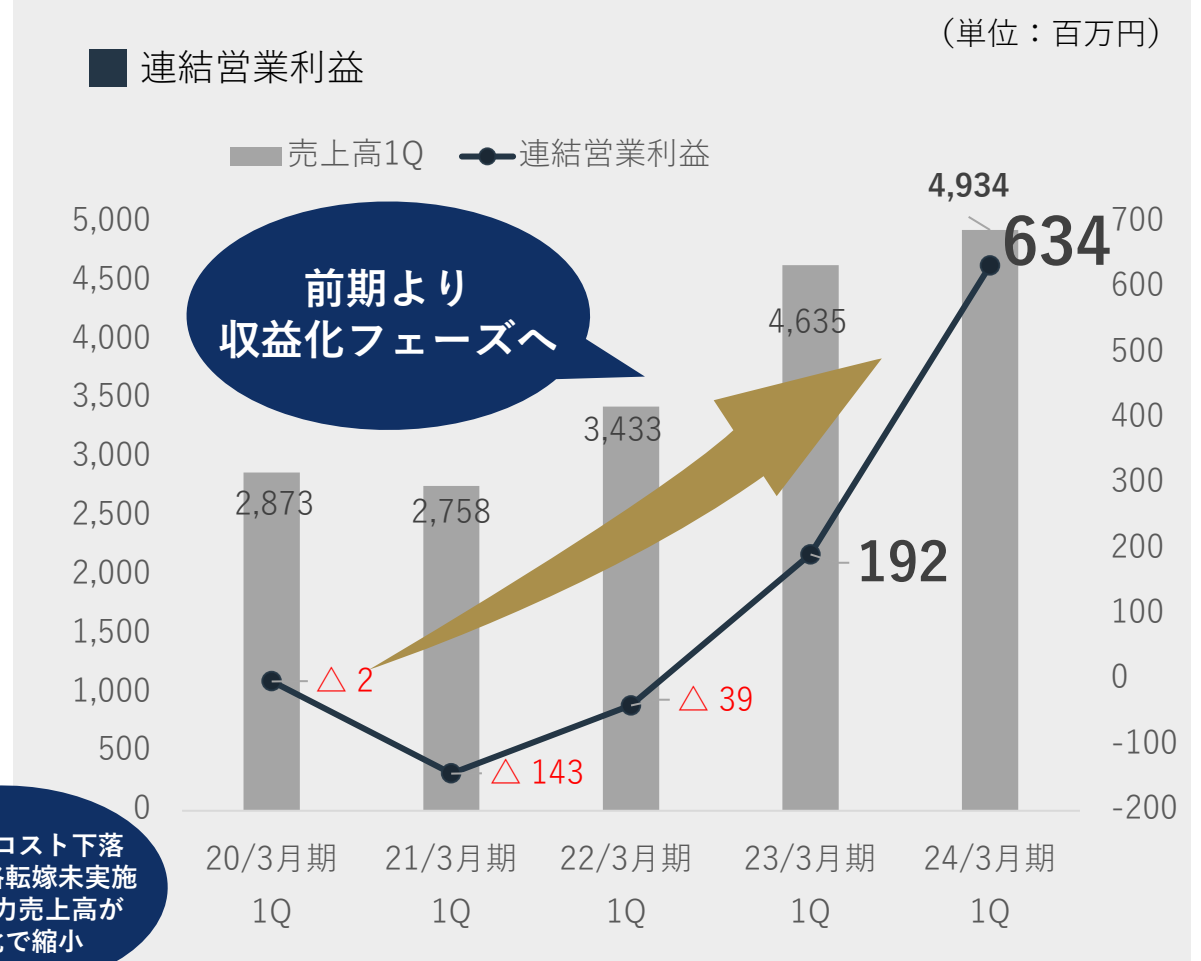
法人税・住民税等：102、法人税等調整額：110

売上高と営業利益推移

第一四半期 売上高推移

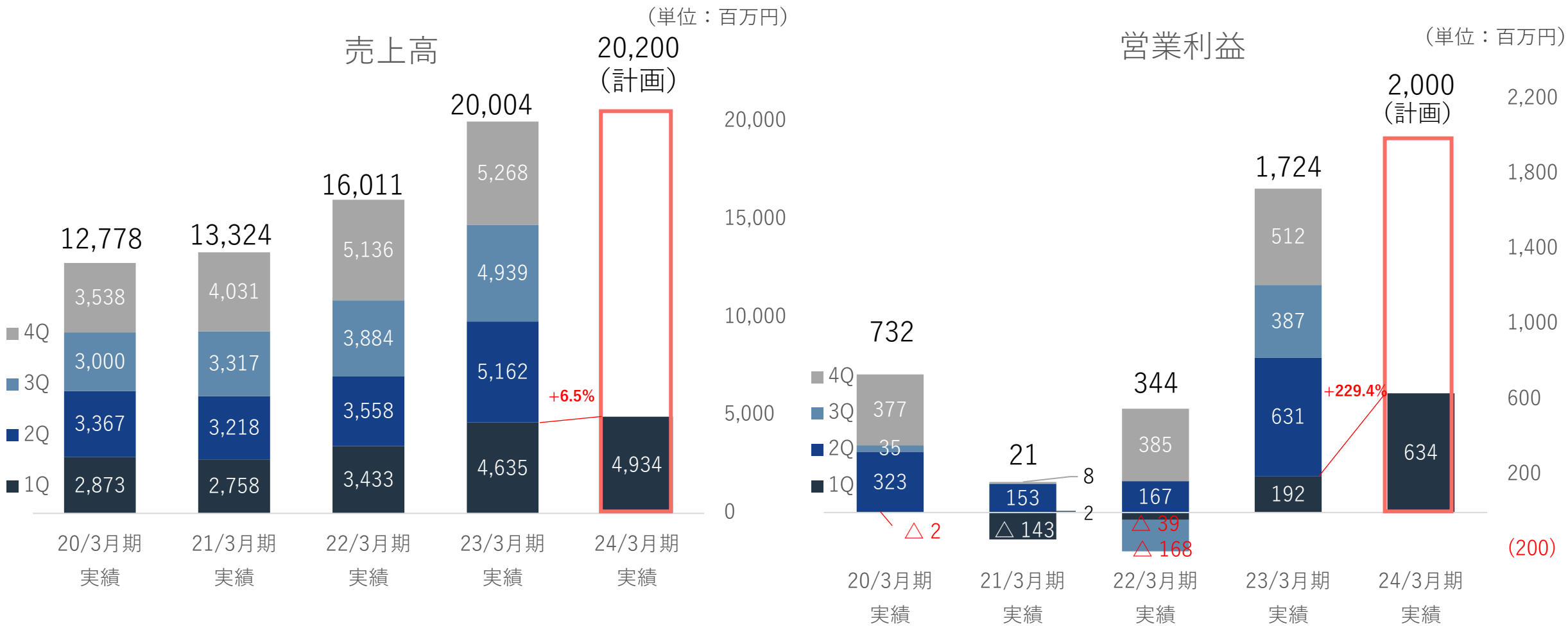


第一四半期 営業利益推移



四半期業績推移

売上は進捗通りに推移、ITインフラの好調に加えデジタルMの収益化により営業利益増加



2024年3月期1Q BSサマリー

(単位：百万円)

【2023年3月末】

資産合計 12,912	負債・純資産合計 12,912
流動資産 9,896	流動負債 5,953
	固定負債 1,267
固定資産 3,016	純資産 5,691
	株主資本 5,617 その他 74
資産の部	負債・純資産の部

現金及び預金：△434
受取手形、売掛金及び契約資産：△611
その他：△383
営業投資有価証券：+19

有形固定資産：△10
ソフトウェア関連：+3
のれん：△13
投資有価証券：+9
繰延税金資産：△115

【2023年6月末】

資産合計 11,316	負債・純資産合計 11,316
流動資産 8,433	流動負債 4,539
	固定負債 983
固定資産 2,882	純資産 5,793
	株主資本 5,706 その他 87
資産の部	負債・純資産の部

買掛金：△690
短期借入金：+100
賞与引当金：△169
未払金：△184
未払法人税：△561

長期借入金：△175

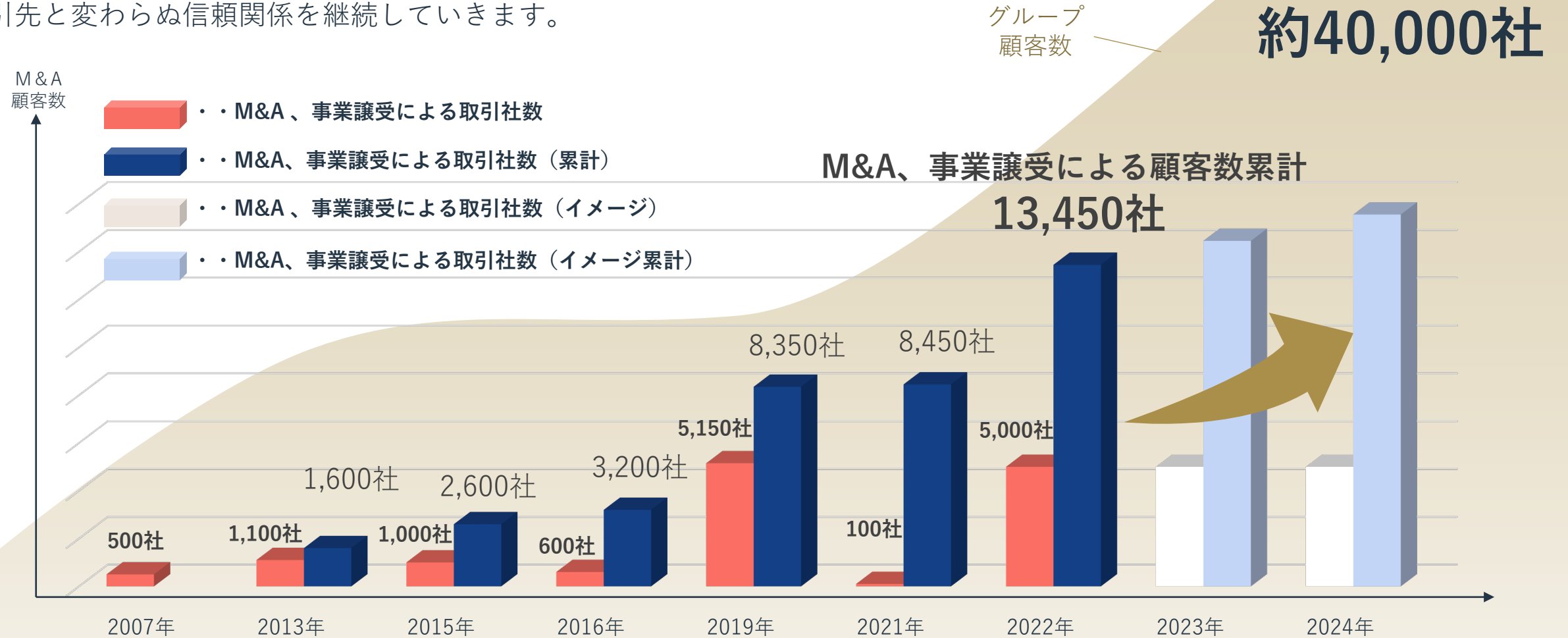
親会社株主に帰属する
四半期純利益：+436
その他有価証券評価差額金：
+12
配当金の支払：△347

1Q各セグメントとも計画に対し好発進！

(単位：百万円)	2024年3月期1Q	5/12時点	2024年3月期1Q時点	5/12時点	2024年3月期1Q時点
	実績	2Q計画	2Q計画進捗率	通期計画	通期計画進捗率
売上高	4,934	10,030	+49.2%	20,200	+24.4%
営業利益	634	890	+71.2%	2,000	+31.7%
経常利益	649	890	+72.9%	2,000	+32.5%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	436	575	+75.8%	1,250	+34.9%

これまでのM&A実績と成長戦略イメージ

スターティアグループではこれまでも事業承継やM&Aを行ってきました。特に事業承継については引き継いだ企業の人材を迎え入れることで取引先と変わらぬ信頼関係を継続していきます。



スターティアグループ成長戦略

ITインフラ事業

M&A新商材による拡大
クロスセルによるインフラ拡充

デジタルマーケティング事業

DX成功体験を重ね
CloudCIRCUSの導入商材を増やす

チャーンの少ないITインフラサービスの土台に
人材不足支援、営業支援ツールを顧客に合わせて提供可能

デジタル
マーケティング
事業



ITインフラ事業

売上



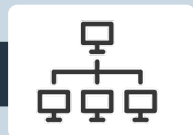
コア商材



OA機器



ネットワーク



回線



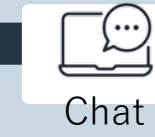
Web



MA



RPA



Chat



MA



AR



電子ブック



最先端を、人間らしく。

1. 2024年3月期 1Q グループ連結業績概要

(2) ITインフラ事業

ITインフラ事業 セグメント状況

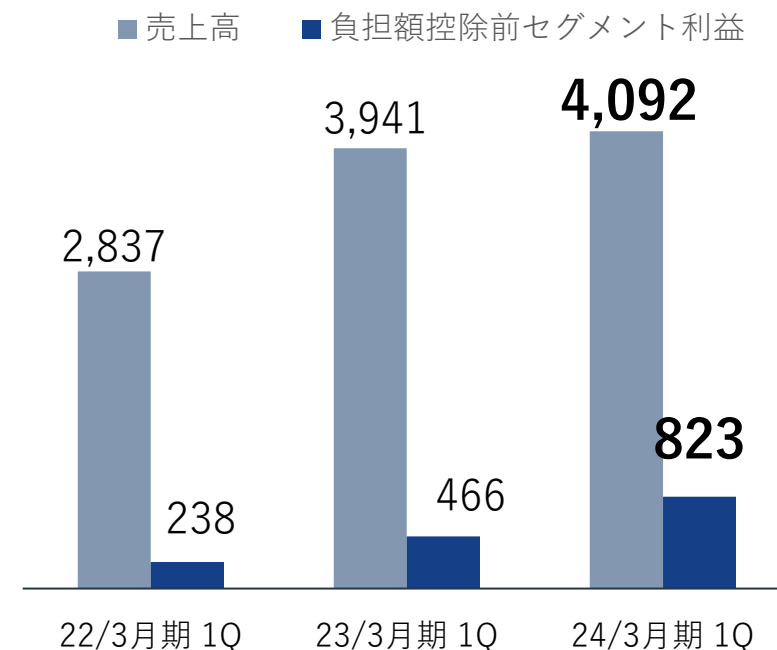
フロー売上：情報セキュリティ機器とMFPが前期に続き好調に推移

ストック売上：前期ストックを押し上げた電力仕入価格高騰分の価格転嫁はなく、
電力売上は減少も粗利益は維持

(単位：百万円)	23/3月期 1Q	24/3月期 1Q	増減	前年同期比
売上高	3,941	4,092	+151	+3.8%
フロー売上	2,090	2,379	+289	+13.9%
ストック売上	1,851	1,713	△138	7.5%
セグメント利益	277	554	+277	+99.8%
本社経費等負担額	188	269	+80	+42.5%
負担額控除前 セグメント利益	466	823	+357	+76.6%
EBITDA	317	587	+270	+85.2%

1Q業績比較

(単位：百万円)

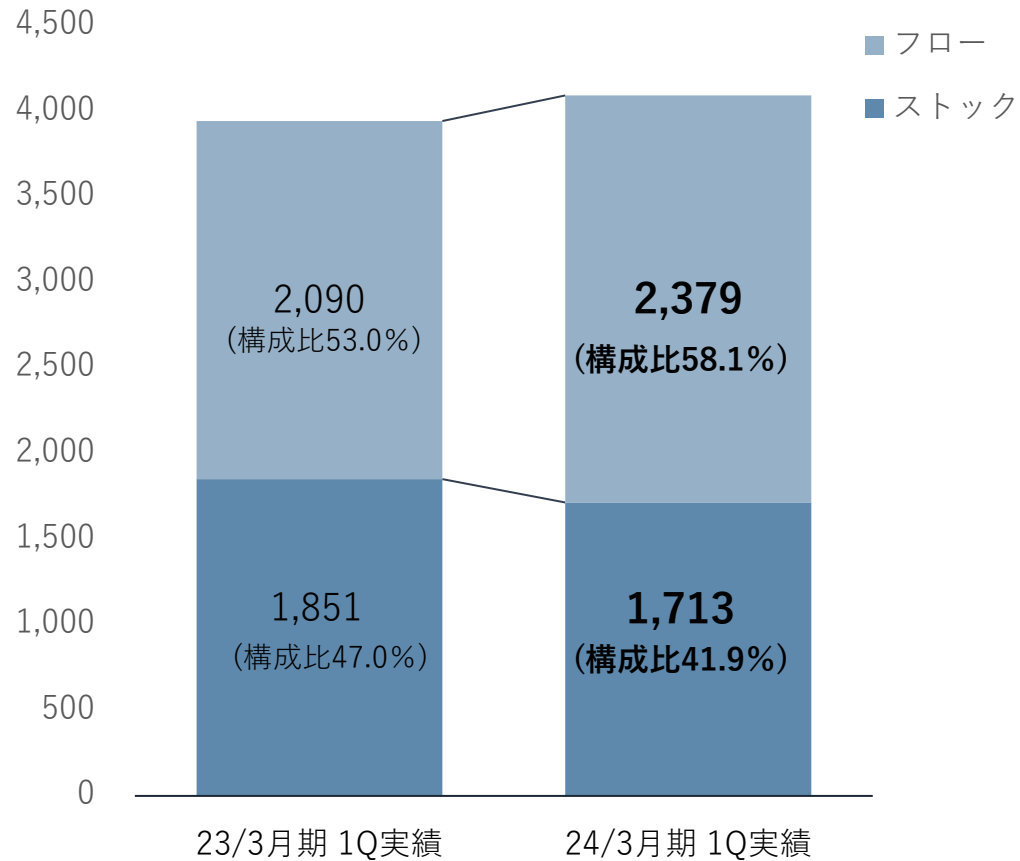


※グラフのセグメント利益は本社経費等負担額控除前

ITインフラ事業 前年同期との差異分析

売上高構成

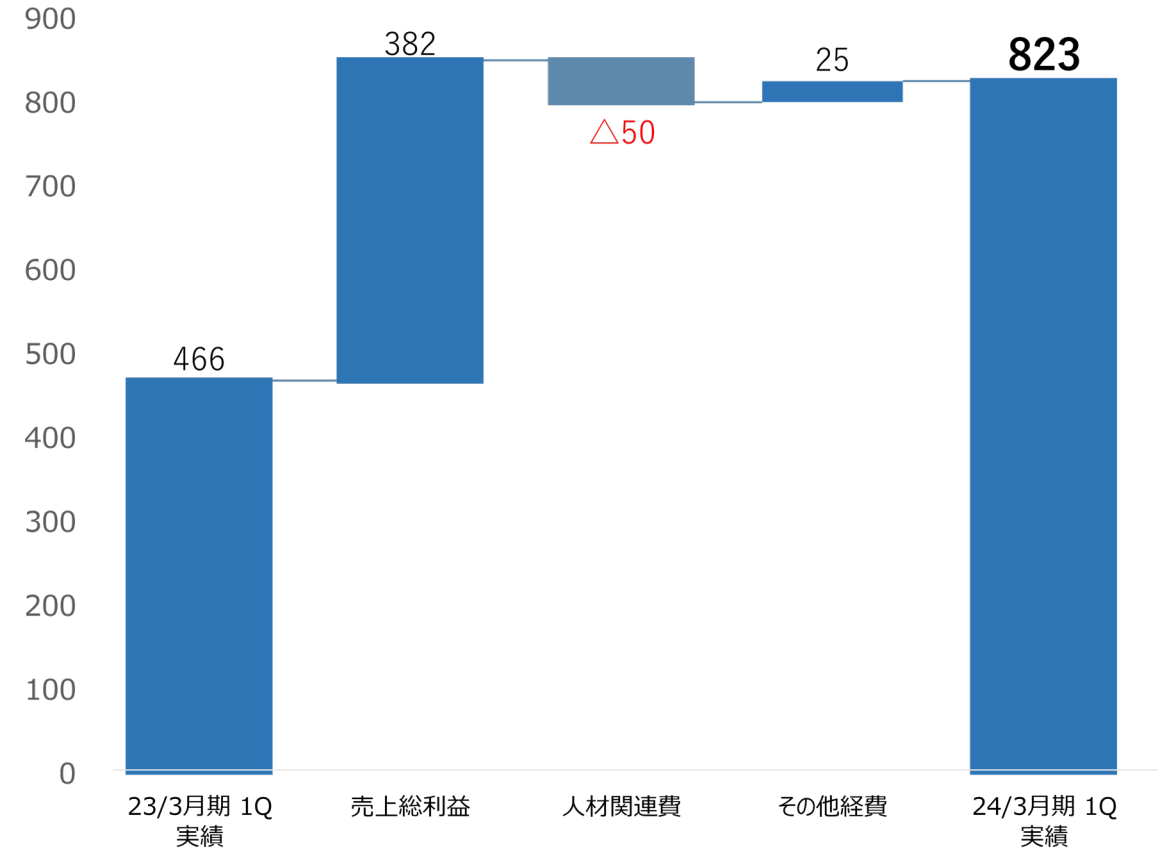
(単位：百万円)



セグメント利益増減

(単位：百万円)

※グラフのセグメント利益は本社経費等負担額控除前

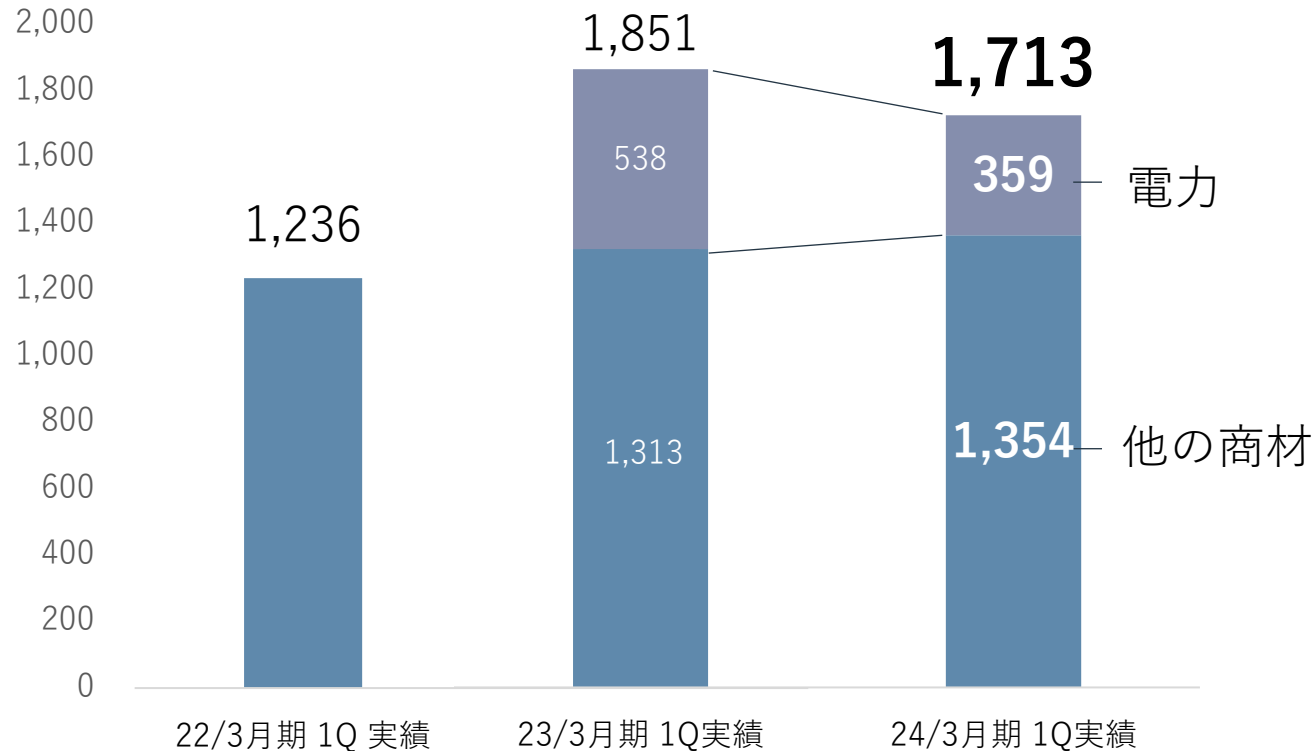


※販管費マイナスは費用増加、プラスは費用減少

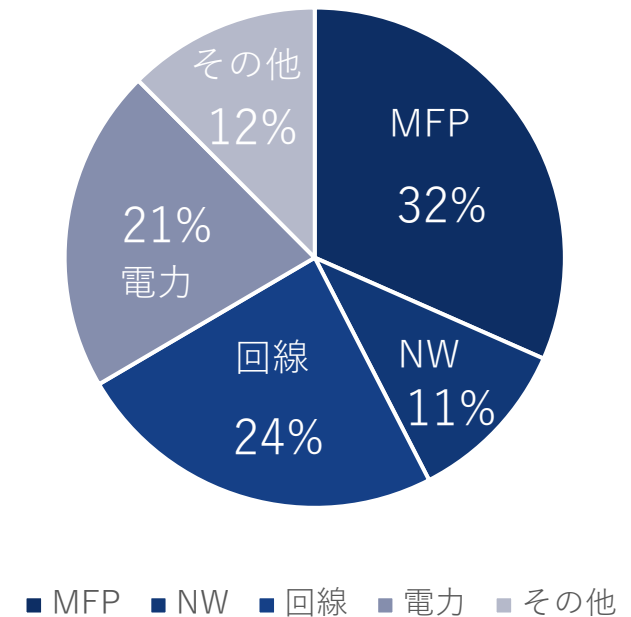
ストック売上高

NW、回線などは堅調に推移。
また電力の売上高減少も利益には一切影響なし。

(単位：百万円)



ITインフラ事業
ストック売上構成比

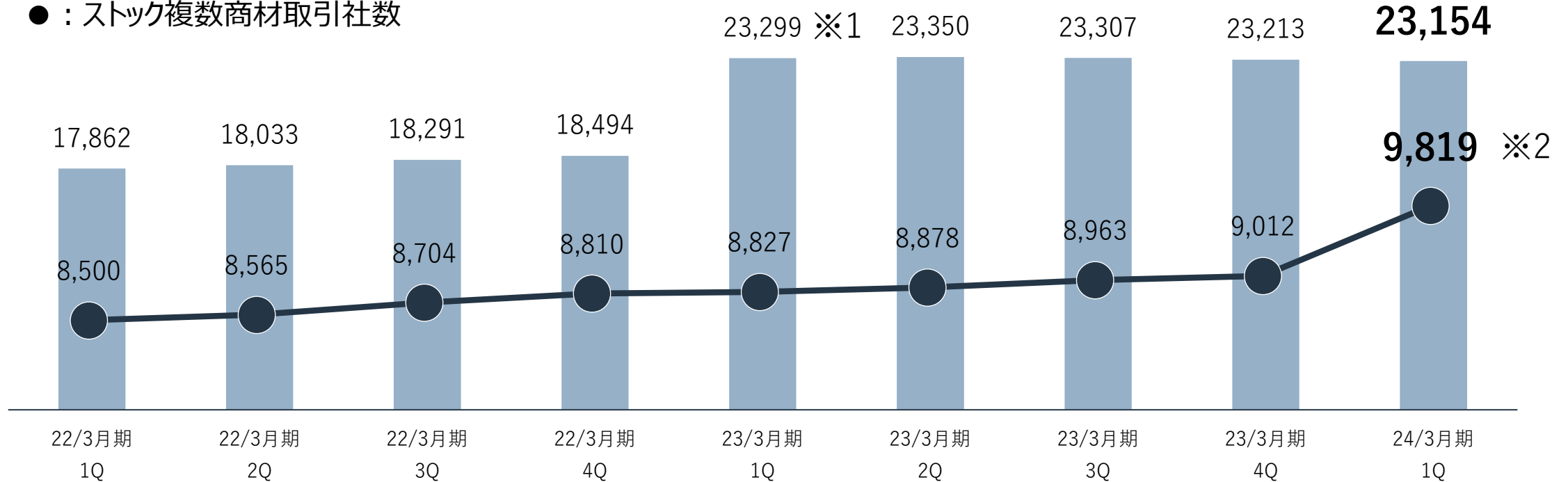


※2024年3月期1Q 実績

ストック商材取引社数

既存顧客へのアップセル、クロスセルに注力している為、単一商材は増加せず。
また、電力の一部解約により減少。
(事業譲受会社分の複数商材取引者数のカウント開始により複数商材取引社数増加)

● : ストック複数商材取引社数



※四半期期末の請求社数と2商材以上を請求している社数を算出

※1 : 23/3月期1Qから22/11月の事業譲受分加算 (取引社数)

※2 : 24/3月期1Qから22/11月の事業譲受分の複数取引社数を加算 (複数商材取引社数)



最先端を、人間らしく。

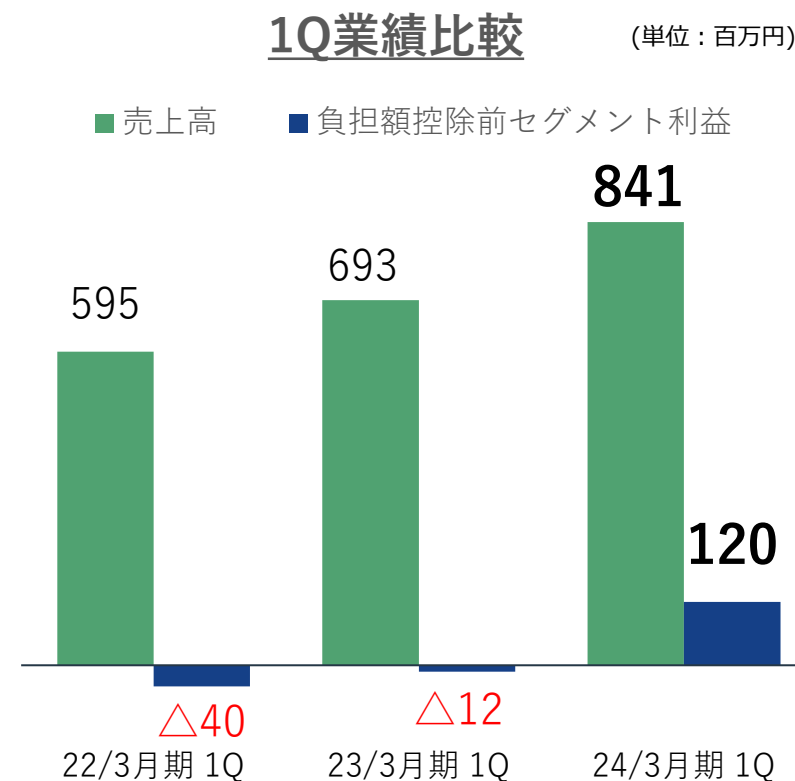
1. 2024年3月期 1Q グループ連結業績

(3) デジタルマーケティング事業

デジタルマーケティング事業 セグメント状況

売上 : フロー商材とストックは1Qから予算達成
 セグメント利益 : ツールのプランアップなどで利益率も改善、収益化フェーズへ。

(単位：百万円)	23/3月期 1Q	24/3月期 1Q	増減	前年同期比
売上高	693	841	+148	+21.4%
フロー売上	134	212	+77	+57.8%
ストック売上	559	629	+70	+12.6%
セグメント利益	△95	32	+128	—
本社経費等負担額	83	87	+4	+5.2%
負担額控除前 セグメント利益	△12	120	+132	—
EBITDA	38	89	+127	—

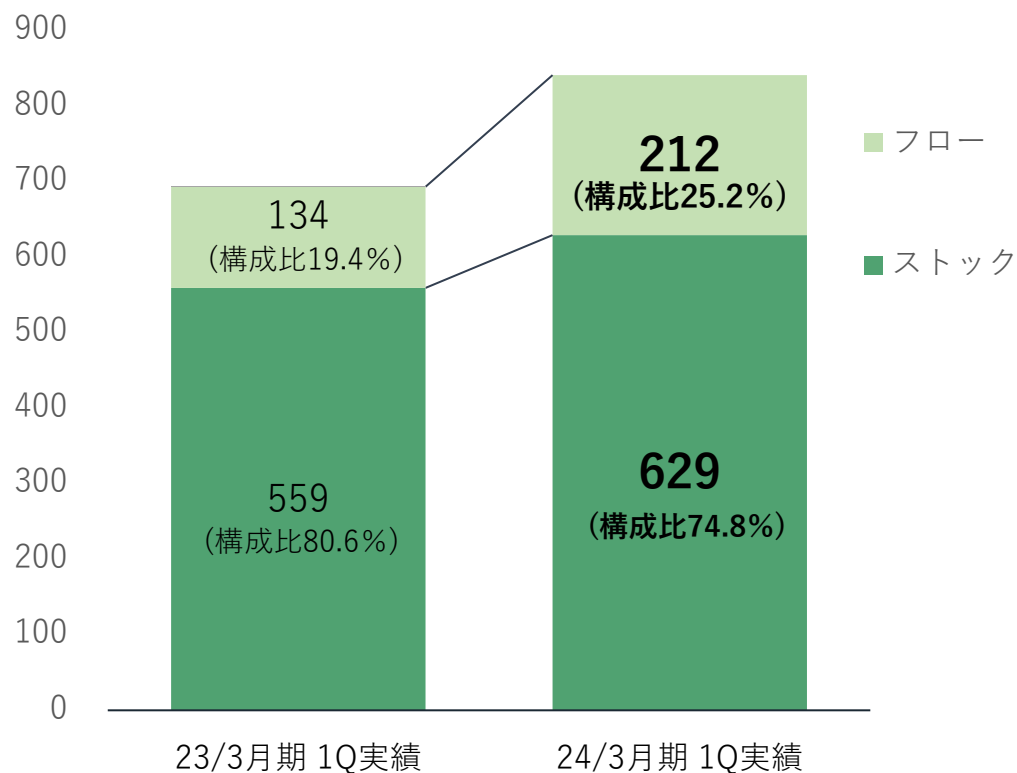


※グラフのセグメント利益は本社経費等負担額控除前

デジタルマーケティング事業 前年同期との差異分析

売上高

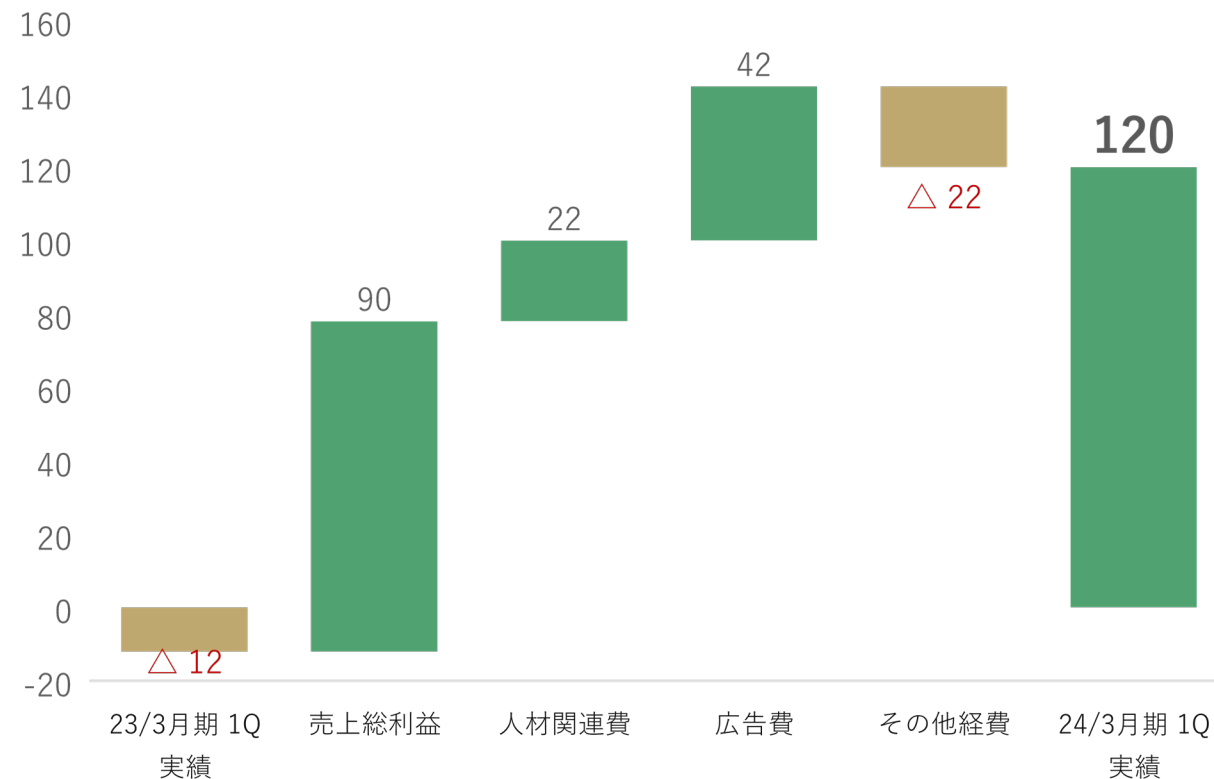
(単位：百万円)



セグメント利益

(単位：百万円)

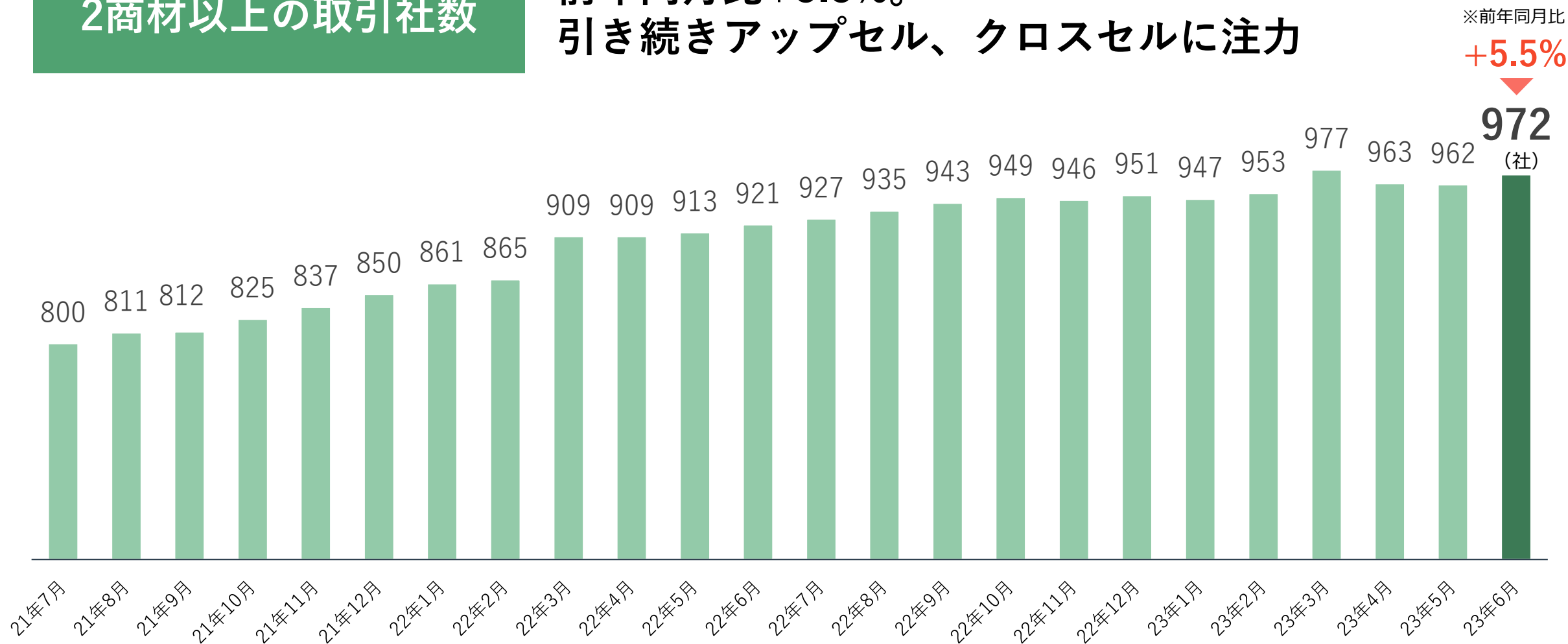
※グラフのセグメント利益は本社経費等負担額控除前



※販管費マイナスは費用増加、プラスは費用減少

2商材以上の取引社数

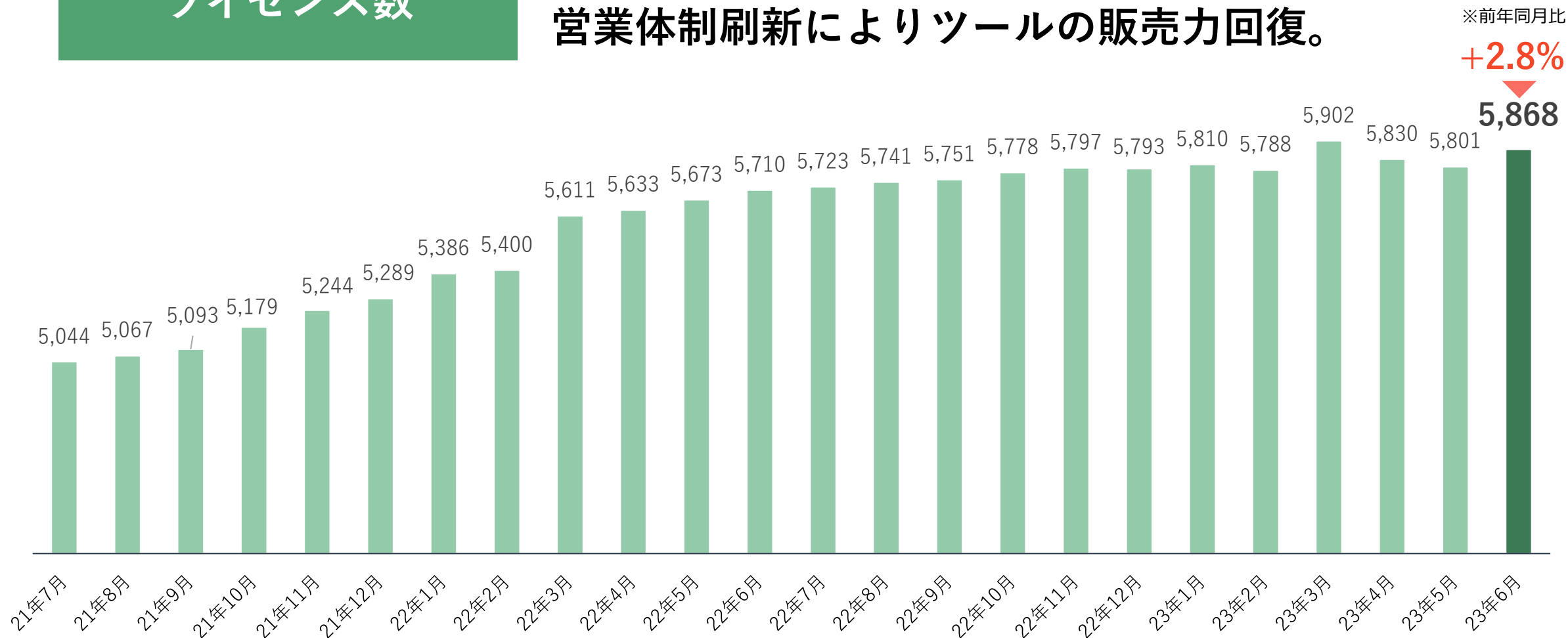
前年同月比+5.5%。
引き続きアップセル、クロスセルに注力



※2商材以上を契約している社数を算出

ライセンス数

解約数が一服。
営業体制刷新によりツールの販売力回復。

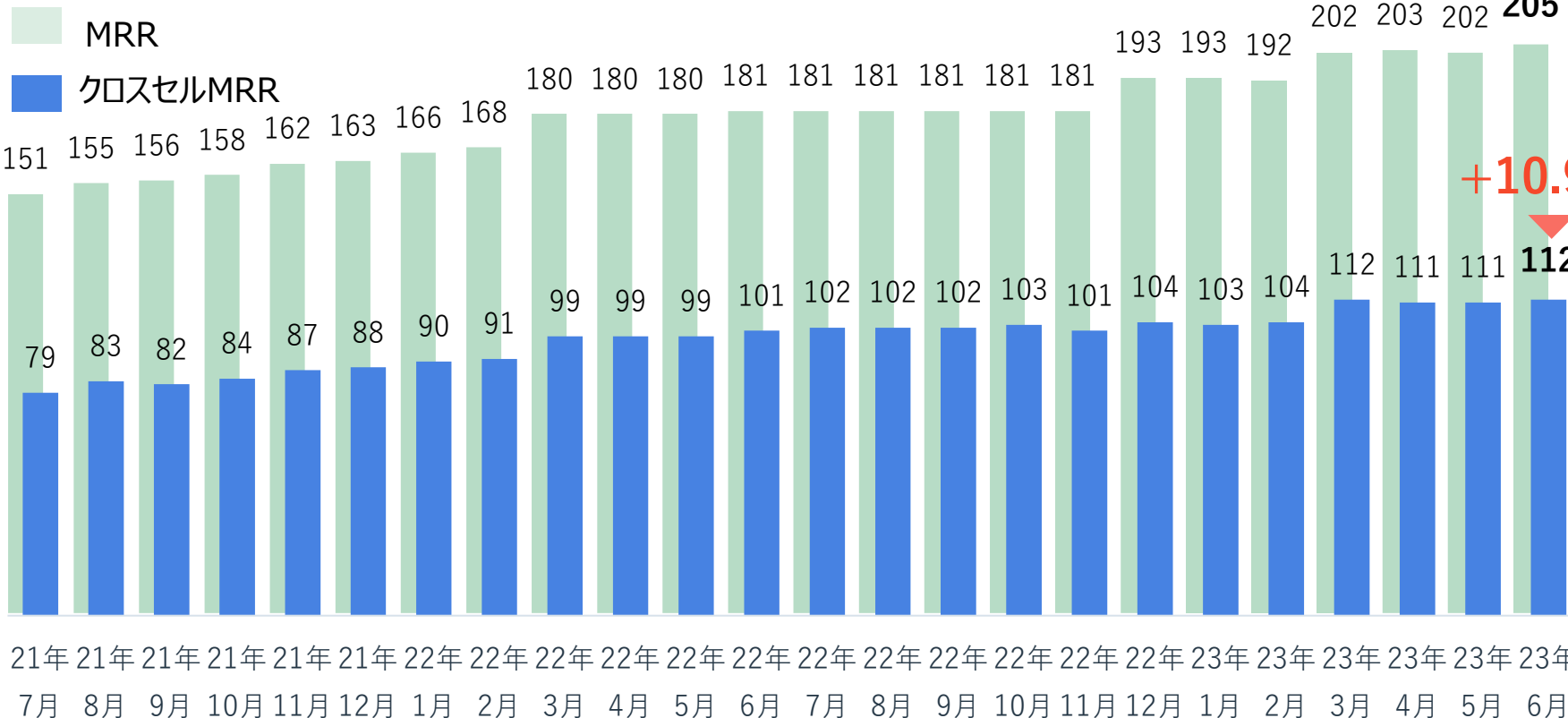


※ライセンス数：売上が計上されたライセンス数をカウント

Cloud CIRCUSプロダクト MRR

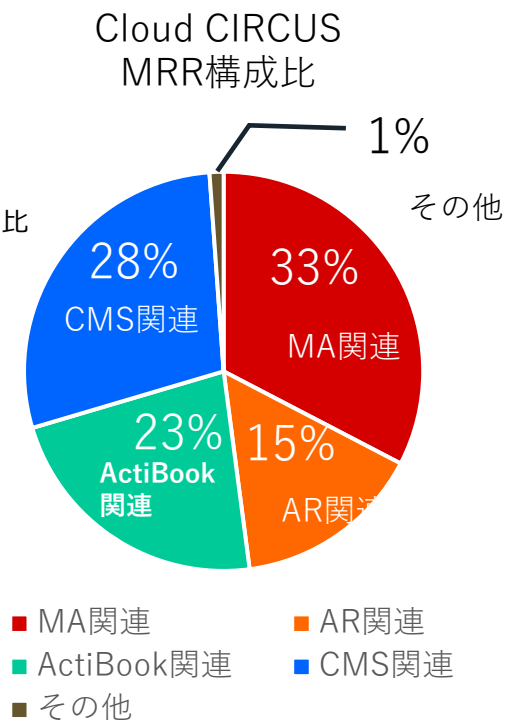
体制刷新による販売力は回復基調

(単位：百万円)



+13.3% ※前年同月比

+10.9% ※前年同月比



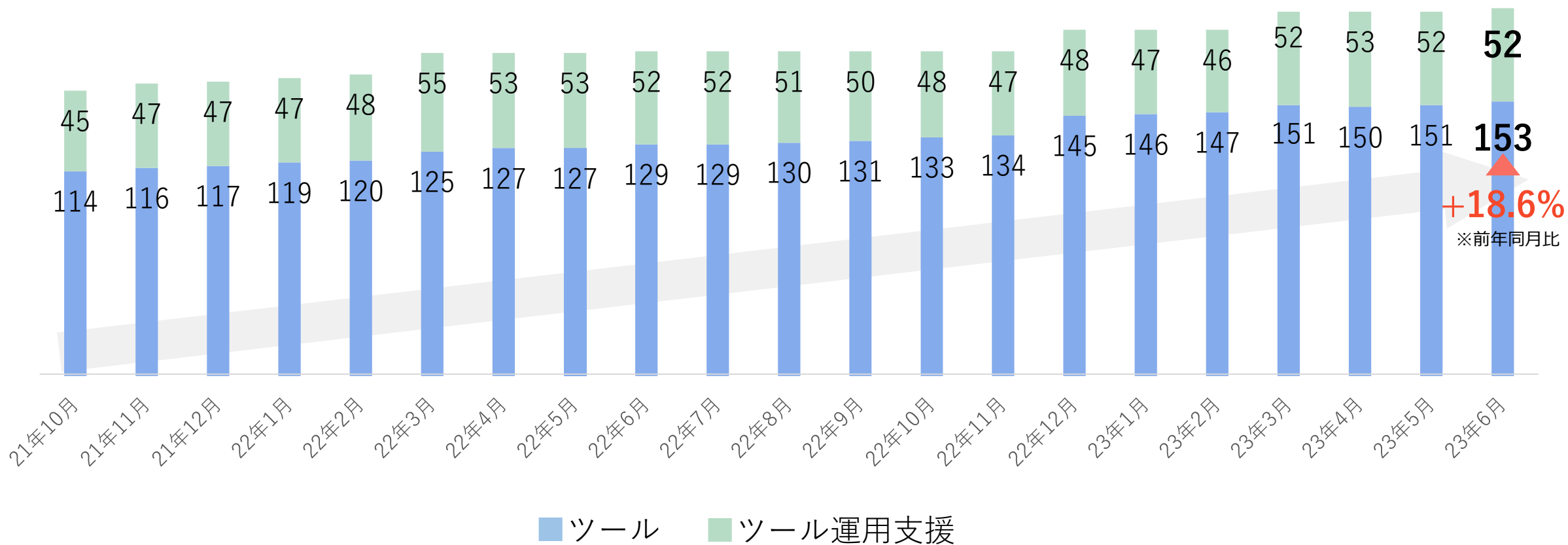
※クロスセルMRR:2商材以上契約のMRRを算出

デジタルマーケティング事業 主要KPI（3）内訳

Cloud CIRCUSプロダクト MRR（内訳）

ツール販売強化に注力し順調に推移。

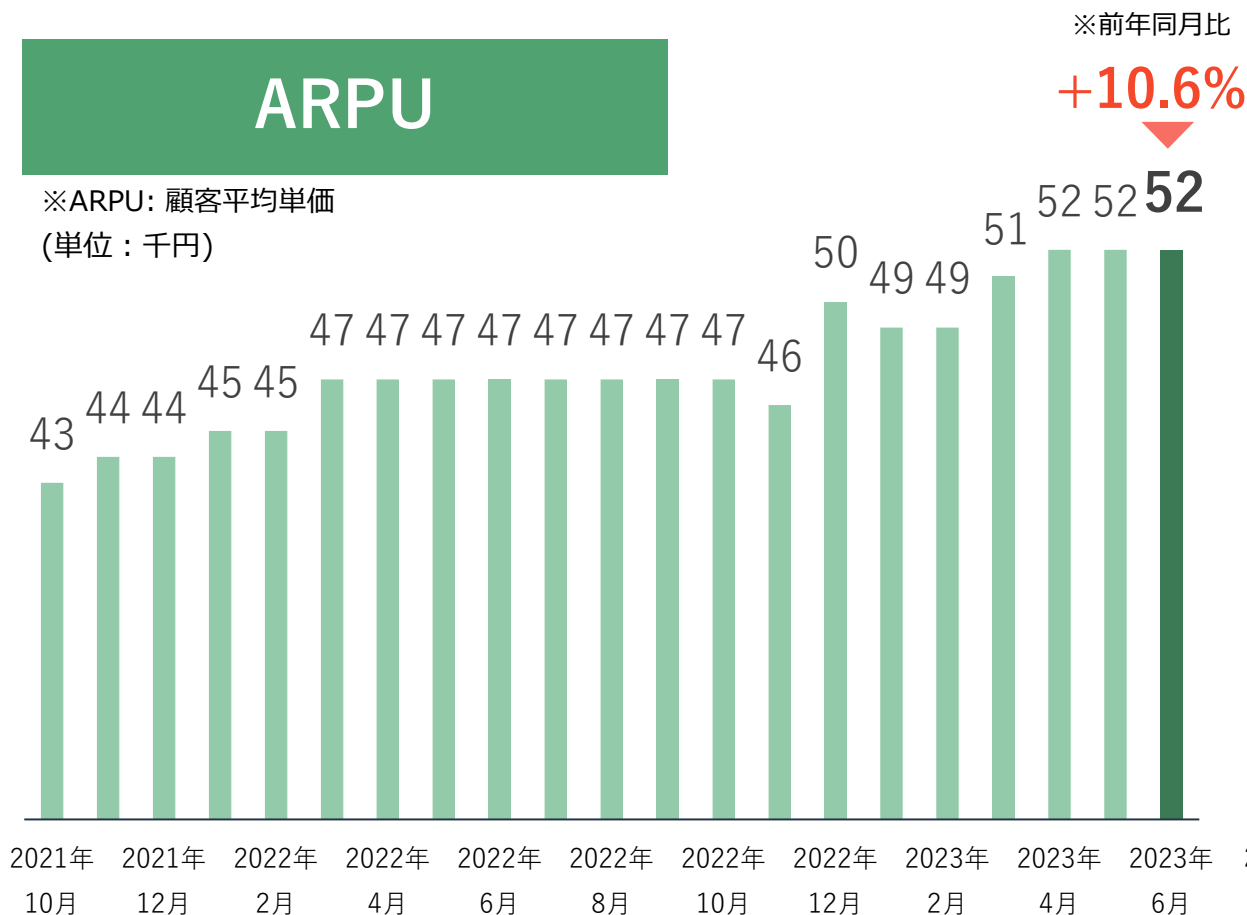
(単位：百万円)



アップセルにより安定的なARUP維持

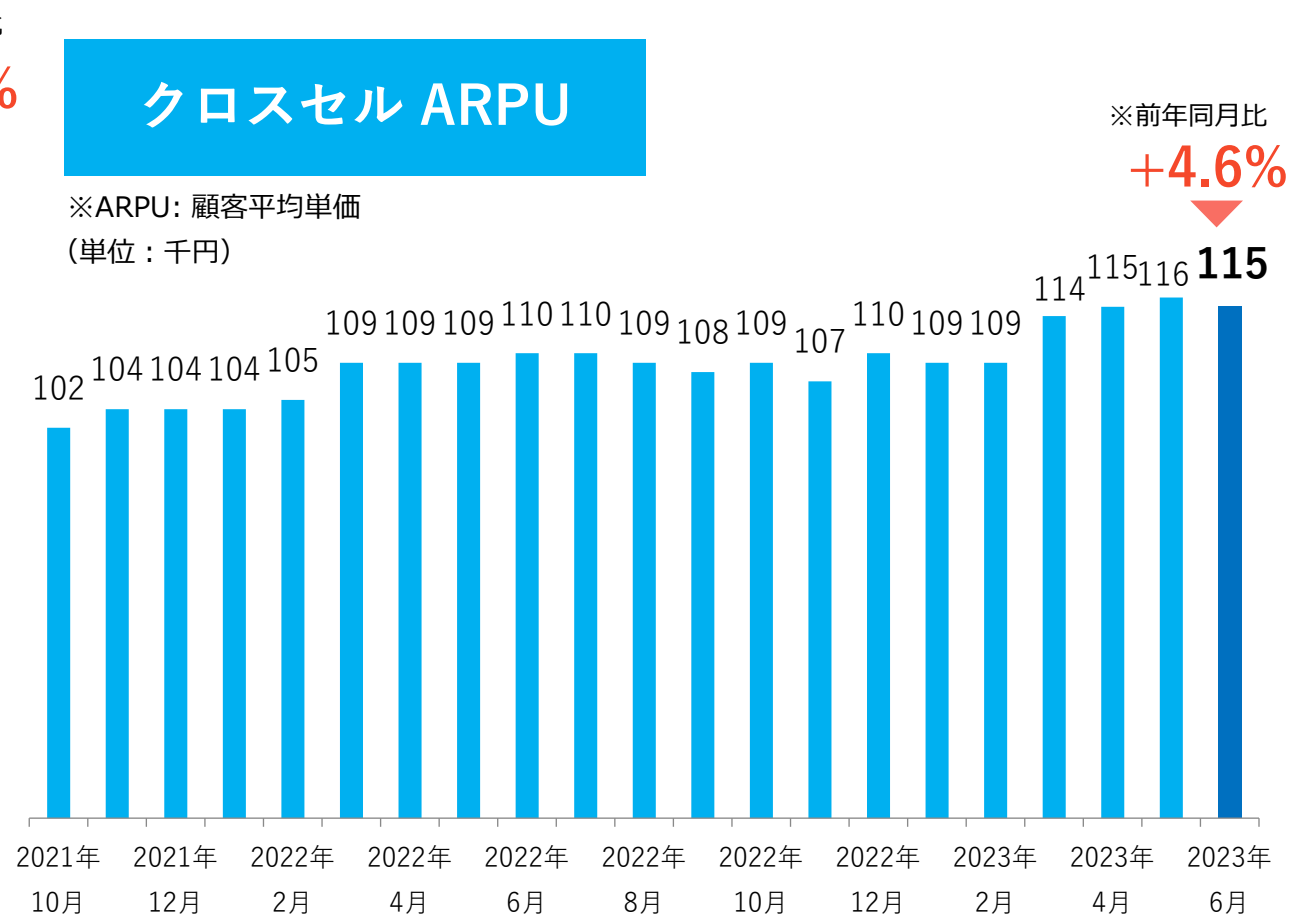
ARPU

※ARPU: 顧客平均単価
(単位: 千円)



クロスセル ARPU

※ARPU: 顧客平均単価
(単位: 千円)

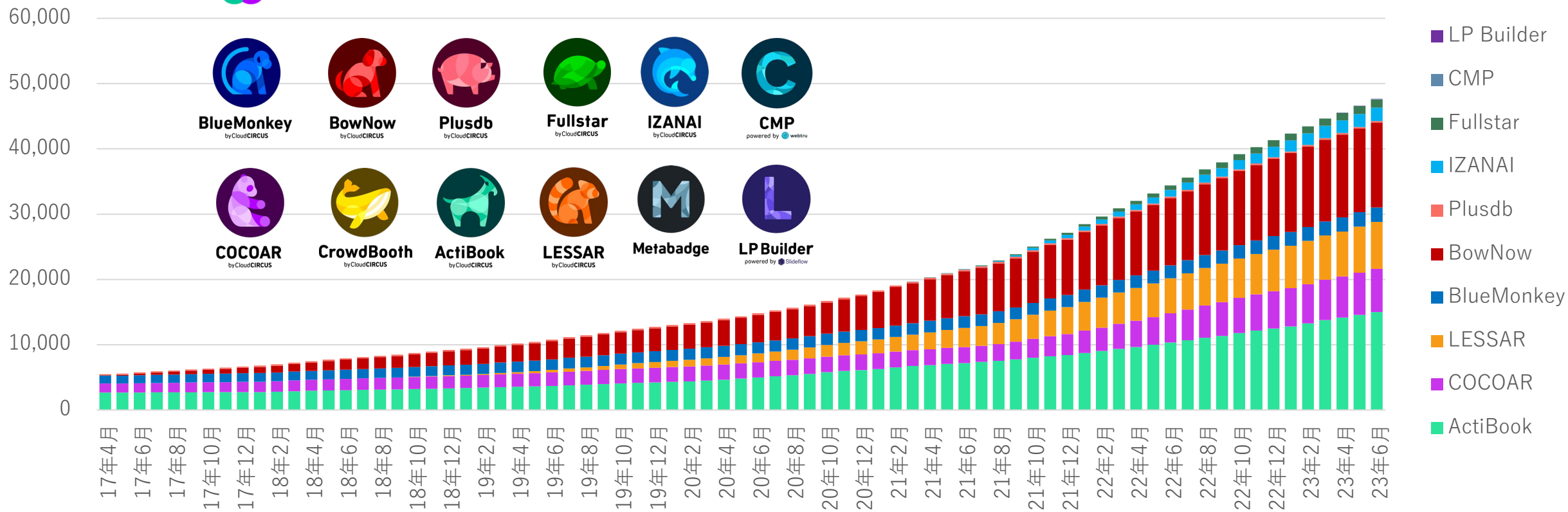


※MRR/月末契約社数

※クロスセルMRR/月末における2商材以上契約している社数

Cloud CIRCUSの成長軌跡

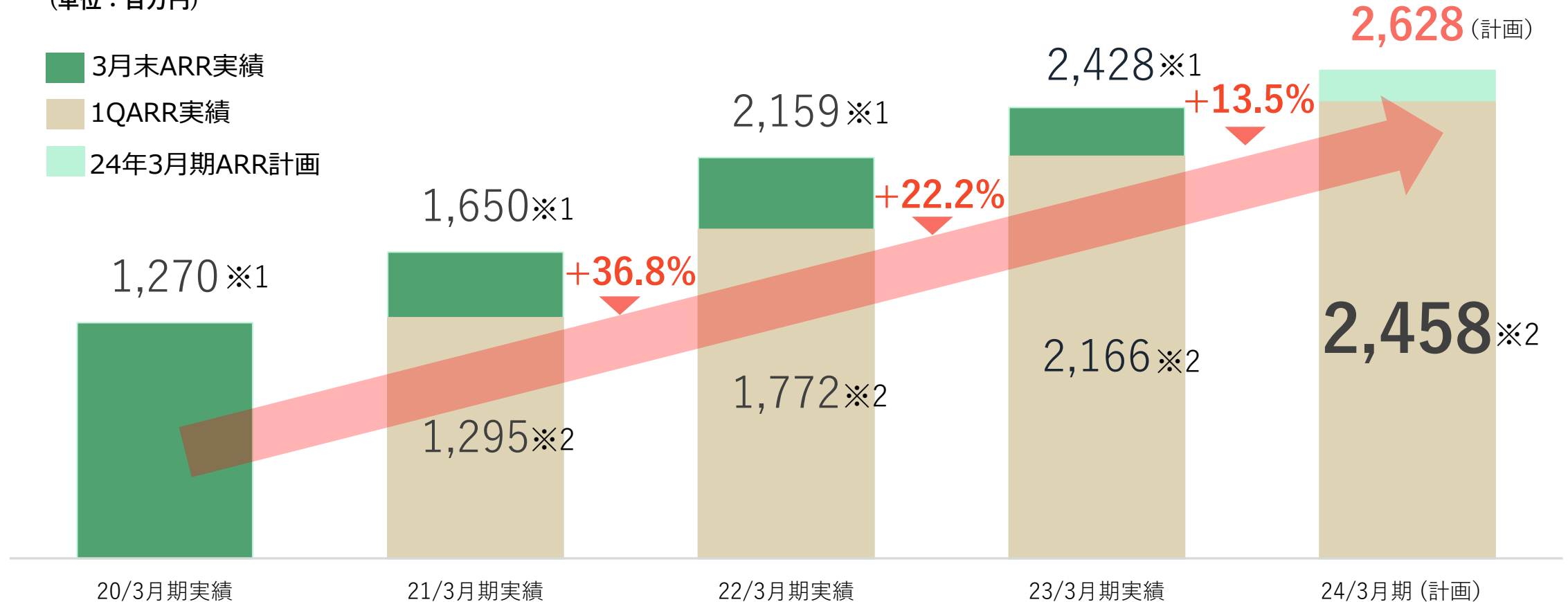
“ 23年6月段階で48,000件導入を突破。新たなラインナップ追加。



※フリーミアム含む

- ・より収益性の高いツールの販売強化により生産性アップ
- ・前期からの体制変更により受注好転へ

(単位：百万円)



※1:ARR：3月末MRR (サブスクリプション売上) × 12

※2:ARR：6月末MRR (サブスクリプション売上) × 12

section

02

01 2024年3月期 1Q グループ連結業績概要

- (1) グループ連結
- (2) ITインフラ事業
- (3) デジタルマーケティング事業

02 会社概要

会社概要

startiaholdings

最先端を、人間らしく。

経営理念

社会のニーズとマーケットを見極め、
人と企業の未来を創造し、
優れた事業と人材を輩出する
リーディングカンパニーを目指す。

ITインフラでの取り組み

「存続と成長に寄り添う」ことをミ
ッションに、中小企業の生産性向上の基
盤構築に貢献する。

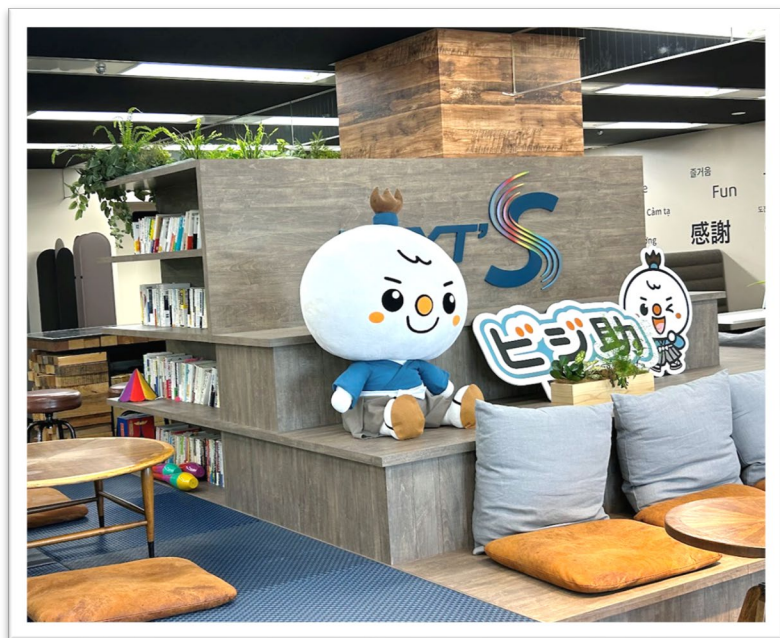
ビジョン

顧客に愛され、社会に貢献し、
自ら永続的に進化し続けるITグローバ
ル企業を目指す。

デジタルマーケティングでの取り組み

デジタルマーケティングとエンターテ
インメントテクノロジーを追求し、人
が楽しく働ける、

「サステナブルなビジネス環境」を創
造する。



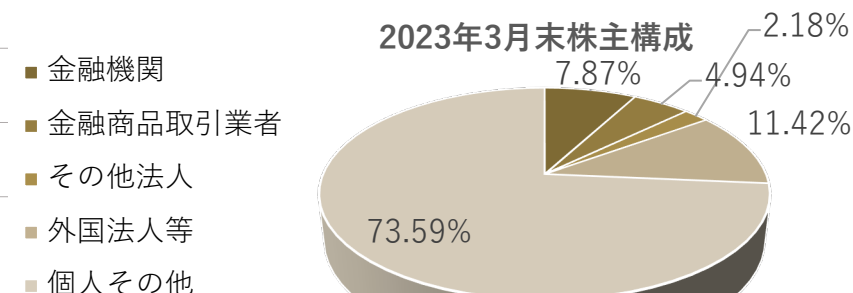
会社概要

社名	スターティアホールディングス株式会社
住所	東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス19階
設立	1996年2月
上場	東証プライム (2022年4月4日) 東証一部 (2014年2月28日) 東証マザーズ (2005年12月20日)
代表取締役	本郷 秀之
グループ会社	連結子会社：9社、持分法適用関連会社：2社
従業員	連結954名 (2023年6月30日現在) ※取締役、監査役、派遣社員、アルバイト除く
決算	3月31日
資本金	8億2,431万円 (2023年6月30日現在)
発行済株式数	10,240,400株 (2023年6月30日現在)
株主数	3,838名 (2023年3月31日現在)

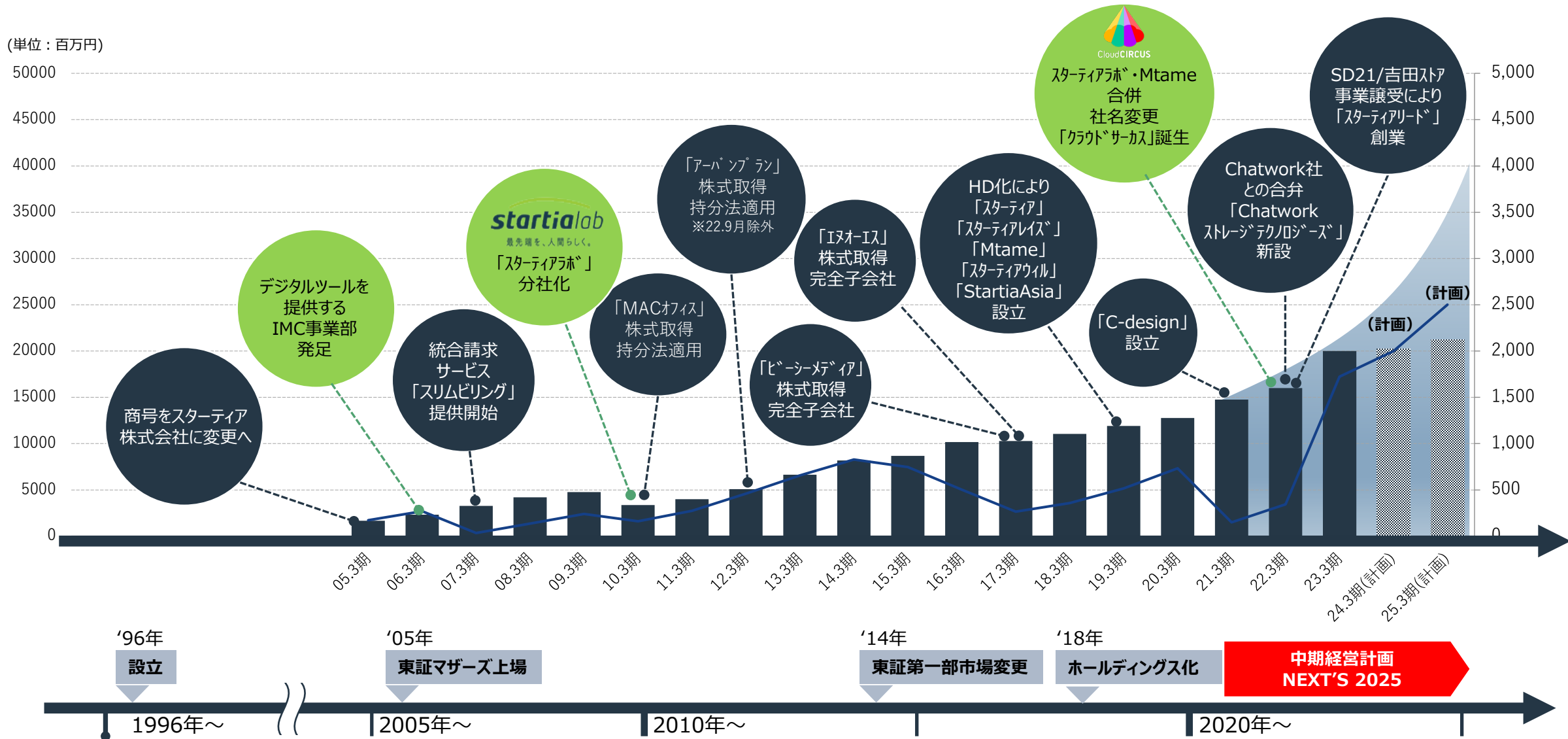


代表取締役社長 兼 最高経営責任者
本郷 秀之

1966年5月生
1996年当社設立し現在に至る
(当社株式保有30.52%)



沿革



当社グループについて（連結子会社9社、持分法適用関連会社2社）

ITインフラ関連事業（連結子会社）



スターティア(株)

システムインテグレーション、
セキュリティ対策、
通信システム、OA機器販売



ビーシーメディア(株)

システムインテグレーション、
セキュリティ対策、
通信システム、OA機器販売



(株)エヌオーエス

システムインテグレーション、
セキュリティ対策、
通信システム、OA機器販売



スターティアリード(株)

システムインテグレーション・
セキュリティ対策、通信システム、
OA機器販売



スターティアレイズ(株)

業務効率化ソリューションRPA、
AI-OCRの提供



C-desgin(株)

電子署名サービス、業務支援プ
ラットフォームサービス
「cocrea」の運営

デジタルマーケティング事業（連結子会社）



クラウドサーカス(株)

マーケティング・営業支援ツール
「Cloud CIRCUS」の提供

その他（連結子会社）



Startia Asia Pte.Ltd.

シンガポール アジア地
域の事業統括及び投資
事業



スターティアウィル(株)

スターティアグループの
業務請負・障がい者雇用
のコンサルティングなど

持分法適用関連会社

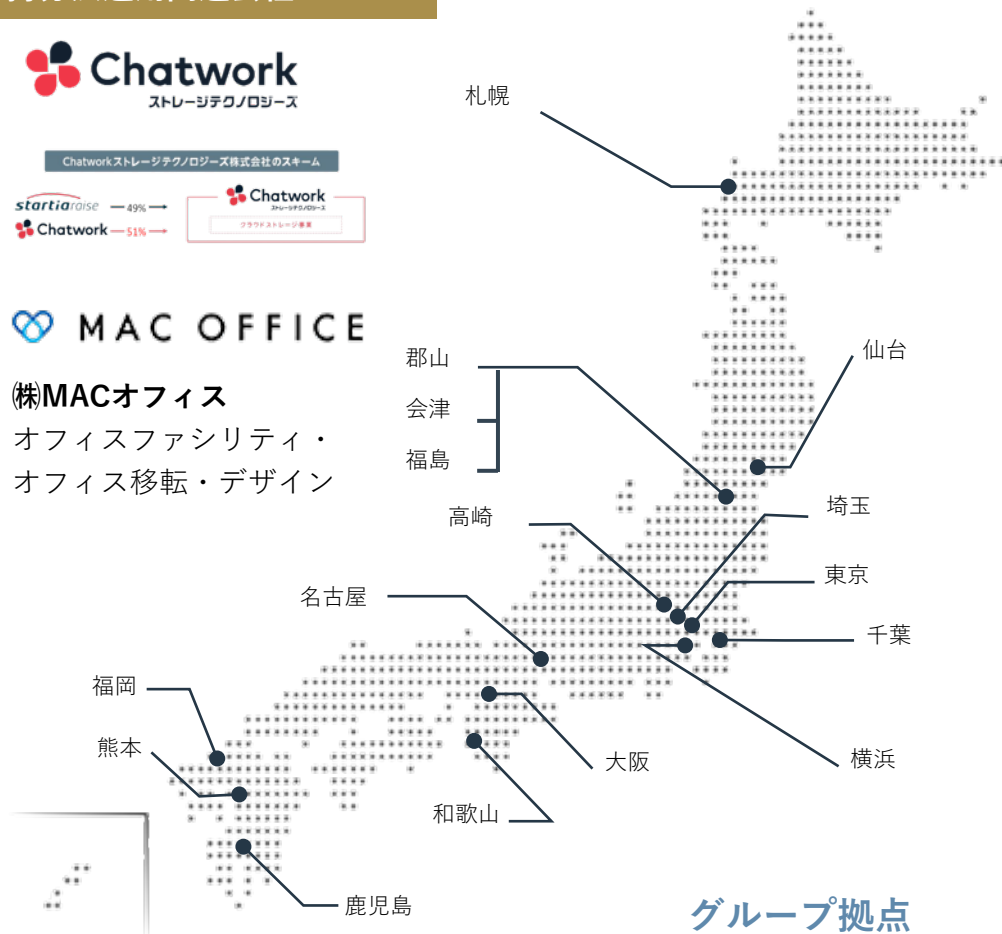


Chatworkストレージテクノロジーズ株式会社のスキーム



(株)MACオフィス

オフィスファシリティ・
オフィス移転・デザイン



グループ拠点

守りのDXに必要なすべてがここに



基幹システムのクラウド化なら
クラウド・SIサービス

生産性向上

デジタルマーケティング事業：主要なサービス



BowNow
by CloudCIRCUS

MAカテゴリ内シェア

導入数 13,000件以上

無料で使える

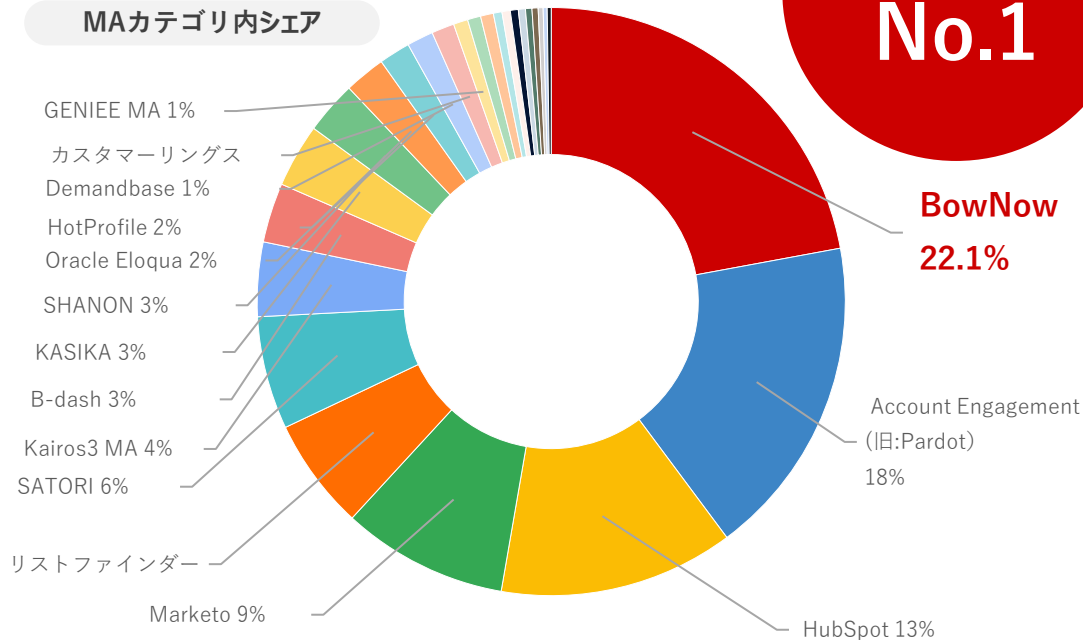
マーケティングオートメーション

MA導入初期のハードルを顧客視点のサービス設計で軽減

2023年6月時点
国内MA導入シェア

No.1

**BowNow
22.1%**



※ Data Source: DataSign社実施調査
(出典) 教えてURL 2023.6 https://oshiete-url.jp/report/docodoco/2023_6/



COCOAR
by CloudCIRCUS

COCOAR

導入実績 6,600件

ARアプリのダウンロード数435万突破。地方自治体や学校をはじめ、テーマパーク、商業施設、メーカー、リテール業界まで幅広い分野でご利用頂いております。

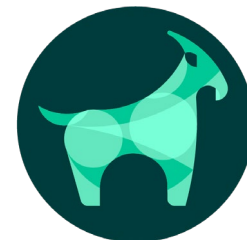


LESSAR
by CloudCIRCUS

LESSAR

導入実績 7,200件

アプリを使わずスマホのカメラ機能でARを体験できる。SNSやネット上からシームレスなAR体験が可能に。



ActiBook
by CloudCIRCUS

導入実績：14,000 件以上

無料でフリーマガジンを電子化配信も会員管理も¥0～

電子ブックから動画まで、無料で簡単に電子コンテンツ化するツール。



BlueMonkey
by CloudCIRCUS

導入実績：2,100 件以上

中小企業にちょうどいい国産CMS

日本の中小企業の利用シーンを前提に開発されとても使い易く、安心サポート体制と、月額3.6万の導入しやすさで非常に高い継続率を誇るCMS

※ CMSとは、WEBサイト・そのコンテンツを運用するシステム



最先端を、人間らしく。

スターティアホールディングス株式会社 広報IR窓口

〒163-0919東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モリス19階

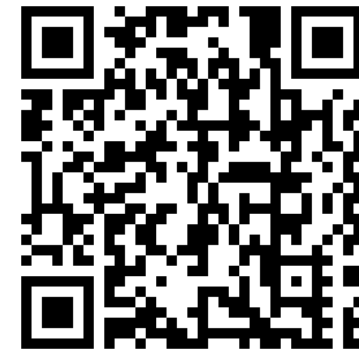
TEL : 03-5339-2109 (平日9時~18時)

MAIL : ir@startiaholdings.com

IR情報ホームページ

<https://www.startiaholdings.com/ir.html>

※IRメール配信登録QRコード
ご登録いただいた皆様にニュースリリース、決算情報など、
IRに関する新着情報をメールにてお届けいたします。



当資料は、当社の現状をご理解いただくために当社が作成したものです。当資料に含まれる情報は当社内の知見及び当社が入手可能な公開情報等から引用したものであり、これらの正確性について当社は保証しません。また、当社の実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。